



基本料金を助成する
高齢者タクシー利用助成券

答 本市においては、公共交通体系の充実による高齢者の移動手段の確保が、運転免許証の自主返納を促進する上で最も重要であると考えている。

既存のバス路線の見直しをはじめ、加茂地区及び丹原地域において実証運行中のデマンド型乗合タクシーや、山間部の交通不便地域に居住する満75歳以上の在宅高齢者が同居する世帯及び在宅で市民税非課税世帯の満75歳以上のかたに対するタクシー利用助成事業を行っている。今後も自家用車に代わる移動手段の確保を検討しながら、自動車などの運転に不安のある高齢者が自主的に運転免許証を返納しやすい環境の整備に努めていきたい。

良好な居住環境の確保及び今後の維持管理についてどのように考えているのか。

入居者にとって便利で快適なものと言いがたい状況となっている。

車が何年も放置されている状況が見られる。また、古い住宅は建設当時のままで、あまり改修などが行われておらず、入居者にとって便利で快適なものと言いがたい状況となっている。



良好な居住環境の確保を

問 環境省は「新型コロナウイルス感染症の飼養するペットの預かり等の相談への対応について」において、県などに対し、相談対応窓口の明確化、民間での預かり支援、自治体所有施設での受け入れの可能性などを検討するよう示している。このような状況の中、市は、ペットを飼っている人が新型コロナウイルスに感染した場合の対応をどのように考えているのか。



万一に備えて預かり先の検討を

問 環境省は「新型コロナウイルス感染症の飼養するペットの預かり等の相談への対応について」において、県などに対し、相談対応窓口の明確化、民間での預かり支援、自治体所有施設での受け入れの可能性などを検討するよう示している。このような状況の中、市は、ペットを飼っている人が新型コロナウイルスに感染した場合の対応をどのように考えているのか。

また、環境省から県などに対し、自治体が所有する施設での受け入れについて対応することなどの依頼があったことを受け、県では、相談窓口を設置するとともに、愛媛県動物愛護センターにおいて、ペットの預かりを行うとのことであり、今後も県などの動向を注視していきたい。

1 市営住宅について
(一般質問)



今井 廣一 議員

適正な管理ができていますか
市営住宅

問

市営住宅は、安全、衛生、美観などを考慮し、かつ、入居者などにとって便利で快適なものとなるように整備しなければならぬものである。しかし、一部の住宅では、空き部屋の周りに雑草が茂っていたり、空き地に廃車が何年も放置されている状況が見られる。また、古い住宅は建設当時のままで、あまり改修などが行われておらず、入居者にとって便利で快適なものと言いがたい状況となっている。

答

良好な居住環境の確保については、西条市市営住宅等の整備基準を定める条例に規定されるとおり市の責務であり、平成27年度からは、西条市公営住宅等長寿命化計画に基づき、劣化状況に応じた計画的な修繕・更新を実施している。

今後の維持管理については、市営住宅の状況を的確に把握し管理する調査・点検を行い、入居者の意見も聴きながら、長寿命化を図るよう計画的な修繕を実施する。また、日常的な管理として、従来、修繕などの訪問時に併せ、職員が周辺状況の確認を行ってきたが、今後は、定期的な巡回などを行い、更なる良好な居住環境の確保に努めたい。

三好 和彦 議員



(議案質疑)
1 (仮称) ひと・夢・未来創造拠点複合施設整備事業について
(一般質問)
1 新型コロナウイルス感染症の対応について

答 環境省では、新型コロナウイルス感染症のペットの預かりは、飼い主自身が家族、知人、かかりつけ病院などに相談し、あらかじめ預かり先を決めておくことが原則としていくことから、本市としては、そのことについて情報発信をしていきたいと考えている。